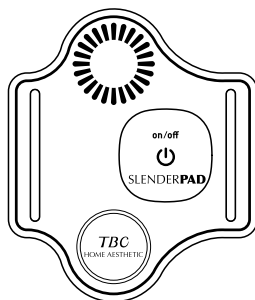
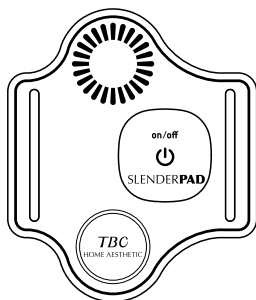


取扱説明書

家庭用EMS美容器

スレンダーパッド2 PRO(アーム・レッグ用)

SLENDERPAD



もくじ

安全上のご注意 1

製品について

製品と付属品 7

各部の名称と働き 8

本製品の無線機能 10

無線機能の設定手順 10

ご使用の前に

充電の仕方 11

ジェルパッドの貼り付け方、取り外し方 12

ご使用方法

ご使用の手順 14

スレンダーパッドの装着の仕方 16

腕 16

脚 18

ご使用後は

お手入れの仕方 20

保管の仕方 21

こんなときは

困ったときは 22

よくある質問 25

製品仕様 27

保証とアフターサービス 29

保証規定 30

保証書 31

このたびは、本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

- 正しく安全にお使いいただくために、この取扱説明書をよくお読みください。
- お読みになった後は、いつでも確認できる場所に必ず保管してください。
- 本製品を他の人に譲渡するときはこの取扱説明書を必ず添付してください。

安全上のご注意

- ・ご使用の前に、必ずこの「安全上のご注意」および取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。
- ・定められた手順に従って、適切なご使用をお願いします。
- ・異常が発生した際は、ただちにご使用を中止してください。
- ・ここに示した注意事項は、安全に関する重要な内容を記載しておりますので必ずお守りください。
- ・注意区分は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすることで生じると想定される内容を「危険」「警告」「注意」に区分しています。

●注意区分について

	危険	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容です。
	警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。
	注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり物的損害*の発生が想定される内容です。

※物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。

●図記号について(次は図記号の例です)

	してはいけないことを示しています。
	しなければならないことを示しています。
	注意しなければならないことを示しています。

危険

	禁止	次に該当する方は使用しないでください。 医療用電子機器の誤作動を招く原因となります。 ●医療用電子機器を使用している方 ・ペースメーカー等体内植込型医療用電子機器 ・人工心臓等生命維持用医療用電子機器 ・心電計等の装着型医療用電子機器
---	-----------	--

警告

身体や肌を守るため、以下の方は使用しないでください。
事故やトラブルの原因となります。

- 心臓疾患 ●医師の治療を受けている ●急性疾患 ●結核性疾患
- 高血圧 ●発熱している ●伝染性疾患、感染性疾患
- 12歳以下 ●悪性腫瘍 ●疲労している ●皮膚病
- 血液疾患 ●内臓疾患 ●アレルギー体質 ●アトピー性皮膚炎
- 酒気帯び ●敏感肌または肌が弱い ●皮膚トラブルがある
- 体調がすぐれない ●神経痛 ●眠気をさそう薬を服用している
- 皮膚がん病歴がある ●皮膚に知覚、痛覚、温度感覚の障害がある
- 生理中、妊娠中、授乳中 ●自分で意思表示できない
- ジェルパッドが肌に合わない ●物理的刺激等による病的なシミがある
- ステロイド等の薬を持続的に使用している
- 肝機能障害で毛細血管拡張症を起こしている



禁止

次のような部分には使用しないでください。
事故やトラブルの原因となります。

- 指定以外の部位 ●頭部 ●顔
 - 唇・口腔内や性器および周辺の粘膜等 ●眼球、まぶた等目の周辺
 - 胸部および心臓の周辺 ●静脈瘤のある部分
 - 外科手術(美容整形も含む)をした部分
 - 傷、湿疹、腫れもの、ケロイドのある部分 ●刺青(タトゥー)とその周辺
 - 過度に日焼けをした部分 ●皮膚が化膿して炎症を起こしている部分
 - ウイルス性のイボのある部分 ●ホクロやシミ、あざのある部分
 - かゆみやほてりのある部分 ●体内に金属・器具を埋め込んでいる部分
 - 当日脱毛処理した部分
- ご自身で判断できない場合は、使用前に医師にご相談ください。

本製品について



禁止

- 本製品は、使用目的以外には使用しない。
事故や故障の原因となります。
- アルコール、シンナー、ベンジン、除光液等、引火性のあるものの近くで使用しない。
火災、感電、ケガの原因となります。
- 他の電気製品(美容器)との同時使用はしない。
事故、感電、肌トラブルの原因となります。
- 過剰な連続使用はしない(業務用としての使用等)。
やけど、ケガ等の原因となります。
※業務用として使用された場合は修理をお受けできません。



警告

本製品について



禁止

- 本製品を改造、分解、修理をしない。
感電、発火、異常動作によるケガの原因となります。
- 必ず身に付けている金属(ベルト、ネックレス等)を外して使用する。
感電、やけど、肌トラブルの原因となります。
- 電極部を肌に強く押し付けたり、同部位へ長時間固定したままにしない。
やけど、肌トラブルの原因となります。
- 就寝時には使用しない。
断線、動作不良、やけどの原因となります。
- 自動車や自転車等を運転しながら使用しない。
事故、ケガの原因となります。
- 運動時に使用しない。
やけど、肌トラブルの原因となります。
- 本製品に重いものをのせたり、落下させたり、強い衝撃を与えない。
故障、動作不良の原因となります。

ACアダプターとUSBケーブルについて



禁止

- ACアダプターを水につけたり、ぬらしたり、水洗いしない。
感電、発火、ショートの原因となります。
- ACアダプターが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。
感電、発火、ショートの原因となります。
- USBケーブルを無理に曲げたり、重いものをのせたりしない。
感電、発火、ショート、断線の原因となります。
- USBケーブルのケーブル部分を引っ張ったり、ぬれた手でACアダプターを触ったりしない。
感電、発火、ショート、断線の原因となります。



警告

本製品について



必ず守る

- 異臭、異常発熱したときは使用しない。
破損、発火、故障の原因となります。
- ストーブや電熱器具の近くで本製品を使用しない。
発熱、発火、故障の原因となります。
- 本製品を浴室等の高温多湿の所で使用したり、保管したり、水のかかりやすい所に置かない。
感電、火災、故障の原因となります。
- 本製品を高い所で使用したり、保管したりしない。
落下により、故障の原因となります。
- 子供の手の届く所に保管したり、使用させたりしない。
事故やケガの原因となります。
- 本製品を水洗いしない。汚れた場合は洗剤を使わず乾いたきれいな布で拭いた後、保管する。
感電、火災、ショート、故障の原因となります。

ACアダプターとUSBケーブルについて



必ず守る

- ACアダプターをコンセントから抜いたり差し込んだりする際は、必ずプラグ部分を持って行う。(プラグの金属部に触れないようにする)
感電、発火、ショート、断線の原因となります。
- ACアダプターのプラグ部分にほこりや水がついている場合は、乾いたタオルで拭く。
感電、発火、ショート、断線の原因となります。
- 必ず交流100V(日本国内専用)で使用する。
火災、感電、発火、故障の原因となります。
- ACアダプター、USBケーブルおよび本製品の損傷、水ぬれにより本製品が正常に作動しない際は、発売元で必ず点検と修理を受ける。(有償)
発火、感電、故障、ケガの原因となります。
- 必ず専用のACアダプターを使用する。ACアダプターは、コンセントに直接差し込み、タコ足配線はしない。
感電、発火、ショートの原因となります。
- 充電ジャックに水が付着していないことを確認してから充電する。
充電は水気のない室内で行う。
感電、発火、ショートの原因となります。

⚠ 注意

本製品について



禁止

- 本製品にヒビや亀裂、変形、変色があったり、電極部に不具合(剥がれ、折れ等)がある際は使用しない。
肌トラブル、ケガの原因となります。
- 子供やペットには使用しない。
ケガの原因となります。
- 本製品をアルカリ性洗剤、アルコール、シンナー、ベンジン、除光液等の溶剤で拭かない。
本製品の表面に損傷を与える原因となります。
- 屋外では使用しない。
故障、動作不良の原因となります。
- 本製品に液体をこぼさない。
故障、動作不良の原因となります。
- 本製品を金属や硬いものに当てない。
発熱、発火、故障、破損の原因となります。

本製品、無線について



禁止

- 通信装置やICカード等磁気を発生するものを近づけて本製品を使用しない。
本製品が正常に動作しない恐れや、通信装置やICカード等の故障の原因となります。
- 2.4GHz帯を使用した無線機器の周辺、電子レンジ等の電波が発生する環境で同時に使用しない。
本製品が正常に動作しない恐れがあります。
- 障害物が多い所や電波状況が悪い環境で使用しない。
本製品が正常に動作しない恐れがあります。
- 本製品を医療機器の近くで使わない。
電波が心臓ペースメーカーや医療用電気機器に影響を与える恐れがあります。
医療機関の屋内では使わないでください。
- 本製品を心臓ペースメーカーの装着部位から22cm以上離す。
電波によりペースメーカーの動作に影響を与える恐れがあります。

⚠ 注意

本製品、ジェルパッドについて



必ず守る

- ジェルパッドを電極部に貼り付ける際、スレンダーパッドの装着の際は必ず受信器とリモコンの電源をオフした状態で行う。
やけど、動作不良の原因となります。
- 必ず専用のジェルパッドを使用する。
肌トラブル、やけどの原因となります。
- 破損や劣化、汚れたジェルパッドは使用しない。
動作不良や痛み、やけどの原因となります。
- スレンダーパッドを折り曲げた状態でジェルパッドを電極部に貼り付けない。
動作不良や痛み、やけどの原因となります。
- 浴室やサウナ、岩盤浴へは持ち込まない。
ケガ、故障の原因となります。
- 初めて使用するときや慣れるまでは、必ずレベル1から使用する。
事故、ケガの原因となります。
- 途中で気分が悪くなったり、お肌に異常があらわれた場合は、ただちに使用を中止する。
翌日以降も異常が続く場合は、医師にご相談ください。
- 設定時間以上の使用は避ける(同部位への使用は1日1回10分まで)。
長時間の使用は筋肉疲労を起こす恐れがあり、逆効果となる場合があります。

お肌について

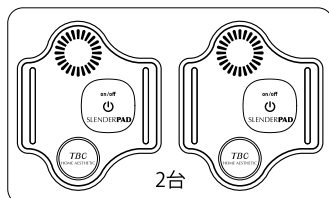


必ず守る

- お肌の状態に合わせて使用する。
- お肌に発疹、炎症、かゆみ等の異常を起こしている場合は使用しない。
- 当日脱毛処理した部分、日焼け直後、ピーリング直後の使用は控える。

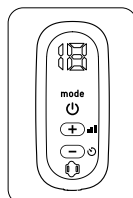
製品と付属品

●製品

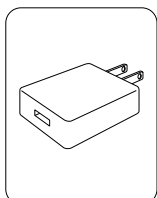


本体(スレンダーパッド+受信器)

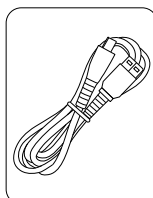
●付属品



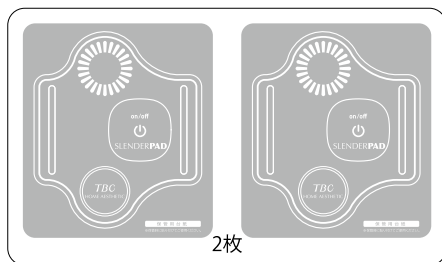
リモコン



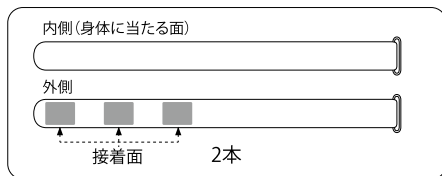
ACアダプター



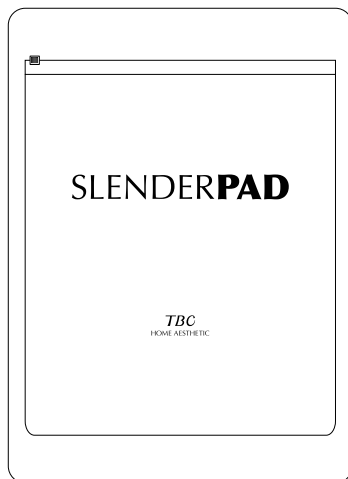
USBケーブル



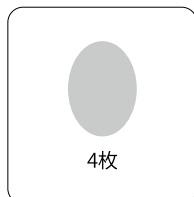
2枚
保管用台紙



2本
サポートベルト



保管用ケース



4枚
ジェルパッド4枚入
(消耗品)



取扱説明書
(保証書付)



クイックマニュアル

各部の名称と働き

●本体(スレンダーパッド+受信器)

- ① スレンダーパッド
- ② 受信器

●受信器

③ オン・オフボタン

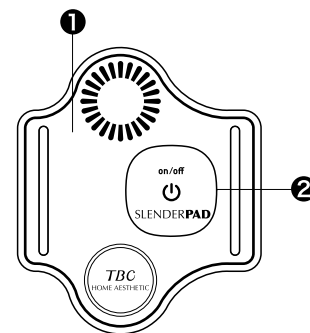
長押し(1秒以上)で『ピーッ』というブザー音が鳴り、受信器の電源がオンになります。電源オンの状態で、長押しすると『ピーッ』というブザー音が鳴り、受信器の電源がオフになります。

④ 受信器LEDランプ

受信器の電源がオンになるとLEDランプが青色に点灯します。充電残量が少なくなるとLEDランプが赤色に点滅し『ピッピッ』とブザー音が鳴ります。充電中はLEDランプが赤色に点灯します。

⑤ 充電ジャック

充電用USBケーブルの充電プラグを接続するジャックです。



●リモコン

⑥ リモコン表示部

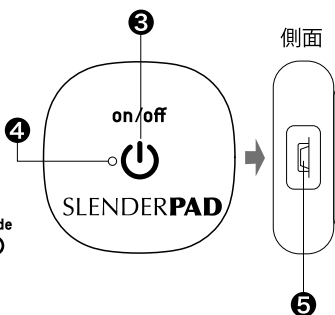
EMSモード、EMS出力レベル、タイマー時間(カウントダウン)を表示します。

⑦ リモコンLEDランプ

充電残量が少なくなるとLEDランプが赤色に点滅し『ピッピッ』とブザー音が鳴ります。充電中はLEDランプが赤色に点灯します。

⑧ オン・オフ/モードボタン(モード表示ボタン)

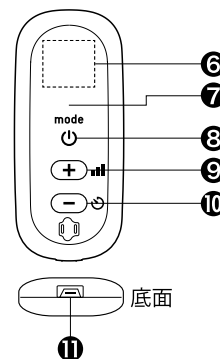
- ・長押しで『ピーッ』というブザー音が鳴り、リモコンの電源がオンになり、リモコン表示部に「A」と表示されます。
- ・電源オンの状態で、このボタンを短押し(1秒弱)すると「A→L」の順でEMSモードが選択できます。



A → L → A → L → 短押しして繰り返し表示

ボタンを短押しする毎に『ピッ』というブザー音が鳴り、EMSモードが切り替わります。

- ・省エネモード(※)時に短押しすると使用中のモードを表示します。
- ・電源オンの状態で、長押しすると『ピーッ』というブザー音が鳴り、リモコンと受信器の電源がオフになります。
- ・EMSモード
Aモード
Lモード



※省エネモード:電源オンの状態からボタン操作を30秒以上行わない場合は、省エネモードに入り、リモコン表示部が消灯します。

各部の名称と働き

⑨ レベルアップボタン (+)

- ・EMS出力レベルの設定を上げるときに使用するボタンです。短押しする毎にEMS出力レベルが1段階ずつ上がります。
- ・レベルアップボタンを押し、EMS出力レベルが0から1になったときに本体の通電が開始します。
※通電開始後10分で自動的に動作が停止します。(過剰な連続使用、電源切り忘れ防止のため)
- ・省エネモード時に短押しすると、使用中のEMS出力レベルを表示します。

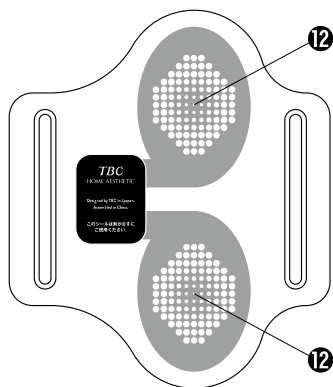
⑩ レベルダウンボタン (-)

- ・EMS出力レベルの設定を下げるときに使用するボタンです。短押しする毎にEMS出力レベルが1段階ずつ下がります。
- ・省エネモード時に短押しすると、使用中のタイマー残り時間を表示します。

⑪ 充電ジャック 充電用USBケーブルの充電プラグを接続するジャックです。

●スレンダーパッド裏面(身体に当たる面)

⑫ 電極部(2極) EMS電流が出力される電極部です。



本製品の無線機能

- ・本製品は本体(スレンダーパッド+受信器)をリモコンの無線で操作します。
- ・本製品の無線はBluetooth機能を使用し、日本国内の規格で認証を取得しています。国外の規格には適合しておりませんので、動作保証や国外からのお問い合わせに関しては応じかねます。
- ・電波法に抵触するためリモコン記載の認証番号を消したり、本製品を改造したりしないでください。
- ・使用周波数は2.4GHz帯です。同周波数帯では電子レンジ、産業・科学・医療用機器、他に工場ライン等で使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局が運用されています。
- ・本製品を使用する前に、周辺で移動体識別用構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
- ・万一、上記の無線局により電波干渉が発生した場合は、速やかに使用場所を変えるか、本製品の使用を停止してください。

無線機能の設定手順

●設定について

- ・ご購入時はすでに無線機能の設定はされていますので、普段の使用では必要ありません。
- ・この手順は、長期間使用されずに保管されていた場合等リモコンからの無線が使えなくなってしまった状態のときに行います。
- ・設定後は使用毎に設定する必要はありません。
- ・設定がうまくいかない場合はリモコンの向きによって電波が届きにくいときがありますので、リモコンを受信器に向けて設定してください。

●手順について

必ず充電が完了した状態で行ってください。(「充電の仕方」P11・P12を参照してください)

1. リモコンの電源をオンにします。『ピー』とブザー音が鳴ります。
2. 受信器の電源をオンにします。『ピー』とブザー音が鳴ります。
3. 受信器のブザー音が鳴ったら5秒以内にリモコンの(+)ボタンを長押しします。
4. 『ピッピッピッ』とブザー音が鳴り、設定が完了します。
※設定後は一旦電源をオフにする必要はありません。そのまま、「ご使用の手順」(P14)の3の②から使用することができます。



注意

- 充電が完了した後に設定してください。
無線の設定ができない原因となります。
- リモコンの電源をオンにしてから、受信器の電源をオンにしてください。
無線の設定が正常にできない原因となります。

充電の仕方

●本製品は充電式のため、受信器とリモコンをそれぞれ充電してからご使用ください。

使い始め(購入直後や長期間使用しなかった場合)は必ず充電してください。

※充電中、受信器とリモコンはご使用できません。

ご使用する際は充電を完了させ、受信器やリモコンからUSBケーブルの充電プラグを取り外してください。

●受信器とリモコンの充電の仕方

◆ACアダプターを用いて充電する場合

1. 付属のUSBケーブルの充電プラグを受信器またはリモコンの充電ジャックに差し込みます。
2. USBケーブルをACアダプターに差し込みます。
3. ACアダプターをコンセントに差し込みます。
4. 充電が開始されると、受信器またはリモコンのLEDランプが赤色に点灯し、充電が完了するとLEDランプが消灯します。
5. 充電が完了したら、受信器またはリモコンからUSBケーブルの充電プラグを取り外し、コンセントからACアダプターを外します。



◆パソコンを用いて充電する場合

1. ACアダプターからUSBケーブルを取り外します。
2. USBケーブルの充電プラグを受信器またはリモコンの充電ジャックに差し込みます。
3. USBケーブルをパソコンのUSB端子に差し込みます。
4. 充電が開始されると、受信器またはリモコンのLEDランプが赤色に点灯し、充電が完了するとLEDランプが消灯します。
5. 充電が完了したら、受信器またはリモコンからUSBケーブルの充電プラグを取り外し、パソコンのUSB端子からUSBケーブルを外します。



※パソコンの機種や使用状況、環境によっては、正常に動作しない場合があります。
充電によるパソコン等の機器トラブルや故障等に関しては保証の対象外となります。

充電の仕方

●充電の目安

- ◆1.5時間～2時間充電すると、EMS出力レベル10の設定で受信器は約10回、リモコンは約30回ご使用できます。(ACアダプター使用の場合)

●充電池について

内蔵されている充電池は消耗品です。充電を繰り返したり、長期間使用しなかった場合は少しずつ充電池が劣化・消耗しますので交換(有償)をおすすめします。



注意

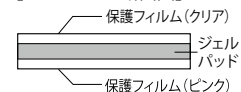
- USBケーブルのケーブル部分を引っ張ったり、ぬれた手でACアダプターを触ったりしないでください。
感電、発火、ショート、断線の原因となります。
- ACアダプターを用いて充電する際は、USBケーブルの充電プラグを受信器またはリモコンの充電ジャックに接続してから、ACアダプターをコンセントに差し込んでください。
ショートの原因となります。
- 受信器およびリモコンはUSBケーブルに接続した状態で使用しないでください。
ケガ、故障等の原因となります。

ジェルパッドの貼り付け方、取り外し方

●ジェルパッドの貼り付け方、取り外し方について

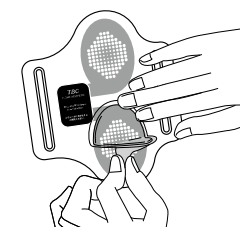
- ※ジェルパッドは必ず専用のものをご使用ください。専用品以外を一度でも使用した場合は、保証の対象外となります。
- ※手でジェルパッドを触るときは、事前に手を洗ってください。

【ジェルパッド断面図】



◆ジェルパッドの貼り付け方(初めて使うとき)

1. ジェルパッドの保護フィルム(ピンク)を中央の割れ目より半分剥がします。
ジェルパッドの粘着面が半分露出した状態で、電極部(4極)の形に合わせ、接着面に空気が入らないように半分のみしっかり貼り付けたら、もう半分の保護フィルム(ピンク)も中央より剥がしながら貼り付けてください。
2. もう1枚の保護フィルム(クリア)は、お肌に装着する際に剥がしてください。



注意

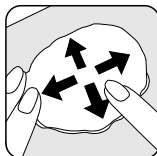
- ジェルパッドを電極部に貼り付ける際は、必ず受信器およびリモコンの電源を切った状態で行ってください。
- ジェルパッドを電極部に貼り付ける際は、空気が入らないようにしっかりと貼り付けてください。また、ジェルパッド同士が重ならないように貼り付けてください。
- 誤って服や布等に貼り付いて剥がれないときは、無理に剥がさないでください。服や布の裏側からわずかな水でぬらすと、簡単に剥がれます。
- ジェルパッドに裏表はありません。どちらの面でも使用できます。

ジェルパッドの貼り付け方、取り外し方

◆ジェルパッドが丸まった際の対処方法

ジェルパッドを電極部に貼り付ける際や、ご使用後に肌から剥がす際にジェルパッドがくっついて丸まってしまったとき。

1. ジェルパッドを電極部から剥がし、保管用台紙の上に置き、水で湿らせた指で右図のようにジェルパッドを中央から外側へ向け、表面を十分に湿らせながら広げてください。



2. 風通しの良い日陰で保管して表面の水気がなくなると、粘着力が戻ってきますので再び電極部へ貼り付けてください。(貼り直しの際にも指先を湿らせると取り扱いがしやすくなります)

◆ジェルパッドの取り外し方(ジェルパッドを交換するとき)

1. 使用済みのジェルパッドを電極部(4極)からゆっくり剥がしてください。
電極部にジェルパッドのかげらが残らないようきれいに剥がします。
2. ティッシュ等に水かお湯を含ませて電極部を拭き、汚れを取り除いてください。
その後水気が残らないように乾いたティッシュ等で拭き取ってください。



注意

- ジェルパッドを電極部から取り外す際は、必ず受信器およびリモコンの電源をオフの状態で行ってください。
- 電極部にジェルパッドのかげらが残っていると、新しいジェルパッドを貼り付けて使用した際に、通電不良の原因になる場合があります。

◆ジェルパッドの交換時期について

ジェルパッドは消耗品です。以下のようなときは新品(別売り)と交換してお使いください。

- ・粘着力の低下、粘着面の乾燥、取り除けない汚れが生じたとき。
 - ・開封後、1ヶ月を過ぎたとき、または使用回数が30回に達したとき。
- ジェルパッドのご購入に関するお問い合わせは、お買い上げの販売店または発売元までご連絡ください。

※ジェルパッド(1箱4枚入)【別売り】

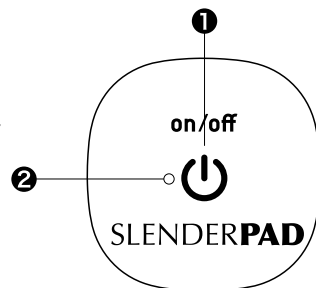
ご使用方法

ご使用の手順

1

受信器のオン・オフボタン①を押します。

①のボタンを長押し(1秒以上)して受信器の電源をオンにします。電源がオンになると『ピーッ』とブザー音が鳴り②の位置にLEDランプが青色に点灯します。
※充電残量が少なくなるとLEDランプが赤色に点滅し『ピーッ』とブザー音が鳴ります。



2

スレンダーパッドとサポートベルトを装着します。

腕または脚の、ご使用になられる部位へ装着します。
装着の仕方はP.17~20を参照してください。
※腕を行う場合、初めは片腕ずつご使用ください。
慣れてきたら両腕同時にご使用ください。

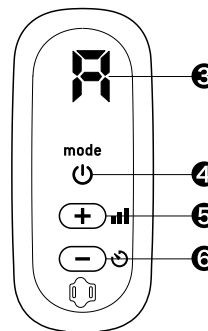
3

リモコンのオン・オフ/モードボタン④を押し、モードを選択します。

④のボタンを長押ししてリモコンの電源をオンにします。
電源がオンになると『ピーッ』とブザー音が鳴り、リモコン表示部③に『A』(Aモード)が表示されます。

②EMSモードをAモード以外でご使用になる場合は、④のボタンの短押しを繰り返すことで「A→L」の順でEMSモードが選択できます。

A → L → A → L → 繰り返し表示
(A) (L) (A) (L)



【EMSモード】

Aモード: 腕におすすめのオートプログラム。

※筋肉の動きが悪い、レベル1で痛みを感じる等の場合はLモードをお試しください。

Lモード: 脚におすすめのオートプログラム。

※筋肉の動きが悪い、レベル1で痛みを感じる等の場合はAモードをお試しください。

4

レベルアップボタン⑤を押してEMS出力レベルを設定します。

レベルアップ⑤・レベルダウン⑥ボタンにてEMS出力レベルを設定します。

設定できるEMSの出力レベルは、1~10の10段階です。
出力レベル1から下げた場合は出力レベル0になり、プログラムが停止します。

※受信器の電源をオンにしてからEMS出力レベルを設定するまで5分以上経過した場合は、自動で電源がオフになります。

※出力レベルの初期値は0です。

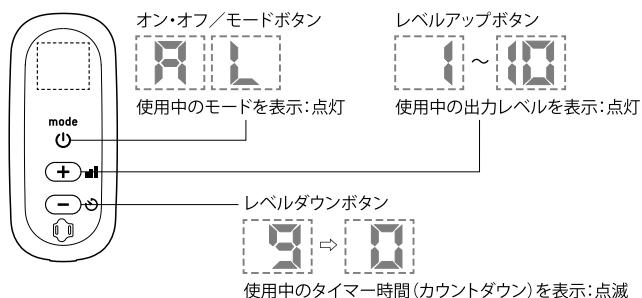
※出力レベルを設定する際は、レベル1から体感に合わせて徐々に上げてください。

※トリートメント中にEMSモードを変更した場合は、出力レベルは初期値0に戻りタイマー時間もリセットされます。再度、出力レベルを設定してください。

ご使用の手順

- ※トリートメント中、『ピッ』という通電確認用のブザー音が5分間隔で発生します。
- ※セーフティモード：トリートメント中、スレンダーパッドの電極部が外れたり、浮いたりして、肌に密着していない場合『ピッ』というブザー音が鳴ります。10秒以内に付け直した場合は続けて通電されますが、10秒を過ぎた場合は『ピッ』『ピッ』『ピッ』…というブザー音が3回鳴り自動で電源がオフになります。
[この時はリモコンのオン・オフ/モードボタンを長押ししてリモコンの電源もオフにしてください。]
電極部の密着状態を確認し、ご使用の手順(P.14)より再度受信器とリモコンの電源をオンにして、モード選択・レベル設定を行ってください。
- ※省エネモード：電源オンのときに、ボタン操作を30秒以上行わない場合省エネモードに入り、リモコン表示部が消灯します。再度表示させたいときは以下の操作で確認できます。

省エネモードで消灯時にリモコンの各ボタンを短押ししたときの表示内容



- ※タイマー時間(カウントダウン)の表示は、EMS出力を設定～開始の時点でトリートメント時間の10分を切っているため9の表示で始まり、残り1分を切った時点で0の表示になります。
- ※EMSの体感が左右で異なる・体感が不快・筋収縮感が得られない場合は、リモコンの電源をオフにして、スレンダーパッドの位置を調整してから再度受信器とリモコンの電源をオンにし、ご使用ください。

5 トリートメント終了

各モードとも10分のトリートメントが終了すると、受信器より『ピーッ』というブザー音が鳴り自動で受信器とリモコンの電源がオフになります。



注意

- 本製品は、肌とスレンダーパッドが正しく密着していない状態で使用しないでください。
やけど、ケガの原因となります。
- スレンダーパッドの位置を調整する場合は、必ず受信器とリモコンの電源がオフになっていることを確認してから行ってください。
やけど、ケガ、動作不良の原因となります。
- スレンダーパッドの電極部に金属を接触させないでください。
動作不良、故障等の原因となります。
- スレンダーパッドの電極部は、使用環境や使用回数によって劣化(変形、変色、剥がれ、折れ等)します。
劣化がある際は、使用をやめ本製品の買い換えをおすすめします。

6 スレンダーパッドを取り外します。

トリートメントが終了したら、スレンダーパッドを取り外し、保管用台紙に貼り付け保管用ケースに入れて保管してください。

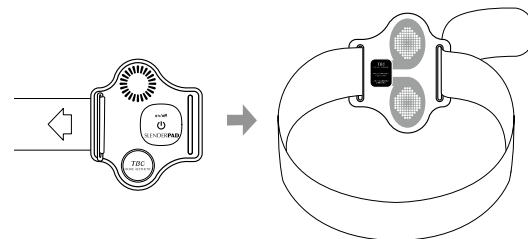
スレンダーパッドの装着の仕方(腕)

●スレンダーパッドおよびサポートベルトの腕装着について [Aモード]

初めてお使いのときは、スレンダーパッドに貼り付けたジェルパッドのフィルム(クリア)2枚を剥がします。

※筋肉の動きが悪い、レベル1で痛みを感じる等の場合はLモードをお試しください。

- ①スレンダーパッドの2つのベルト通し穴どちらかに、サポートベルトの接着面を外側に向くようにして通します。
- ②サポートベルトの先端をもう片方の通し穴に入れてから折り返し、サポートベルトの接着面を仮どめします。



- ③仮どめ状態のスレンダーパッドを腕に通してから、トリートメントしたい部分にスレンダーパッドを貼り付けます。スレンダーパッドの上から全体を腕に押し付けて肌に密着させます。



- ④サポートベルトの先端を持って、仮どめを外し引っ張りながら、スレンダーパッドを固定させます。
※サポートベルトをきつく締めすぎないでください。電極部が傷つくことがあります。
- ⑤サポートベルトの余り部分を巻きつけます。



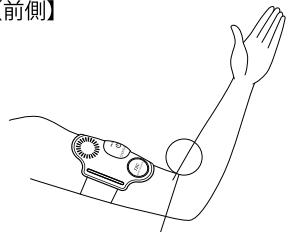
注意

- スレンダーパッドを装着する前に、腕の装着部位の汗や水分を拭き取ってください。
通電不良、動作不良の原因となります。
- ジェルパッドをお肌に密着させてください。
通電不良、動作不良の原因となります。

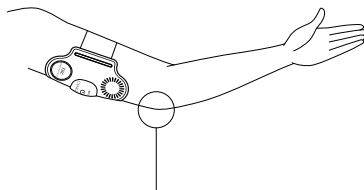
スレンダーパッドの装着の仕方(腕)

◆装着位置

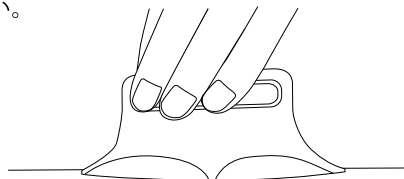
●上腕 【前側】



【後側】



※取り外すときは、サポートベルトをゆるめてからベルト通し穴の部分を持ち、ゆっくりとスレンダーパッドを取り外してください。



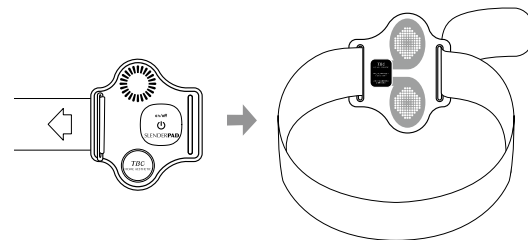
スレンダーパッドの装着の仕方(脚)

●スレンダーパッドおよびサポートベルトの脚装着について **【Lモード】**

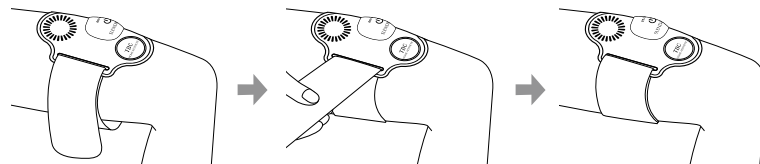
初めてお使いのときは、スレンダーパッドに貼り付けたジェルパッドのフィルム(クリア)2枚を剥がします。

※筋肉の動きが悪い、レベル1で痛みを感じる等の場合はAモードをお試しください。

- ①スレンダーパッドの2つのベルト通し穴どちらかに、サポートベルトの接着面を外側に向けて通します。
- ②サポートベルトの先端をもう片方の通し穴に入れてから折り返し、接着面を仮どめます。



- ③仮どめ状態のスレンダーパッドを脚に通してから、トリートメントしたい部分にスレンダーパッドを貼り付けます。スレンダーパッド全体を脚に押し付けてお肌に密着させます。



- ④サポートベルトの先端を持って、仮どめを外し引っ張りながら、スレンダーパッドを固定させます。

※サポートベルトをきつく締めすぎないでください。電極が傷つく事があります。

- ⑤サポートベルトの余り部分を巻きつけます。



注意

●スレンダーパッドを装着する前に、脚の装着部位の汗や水分を拭き取ってください。

通電不良、動作不良の原因となります。

●ジェルパッドをお肌に密着させてください。

通電不良、動作不良の原因となります。

スレンダーパッドの装着の仕方(脚)

◆装着位置

●太もも

【前側】

※膝に貼り付けないように注意してください。

【内側】

※膝の内側に貼り付けないように注意してください。

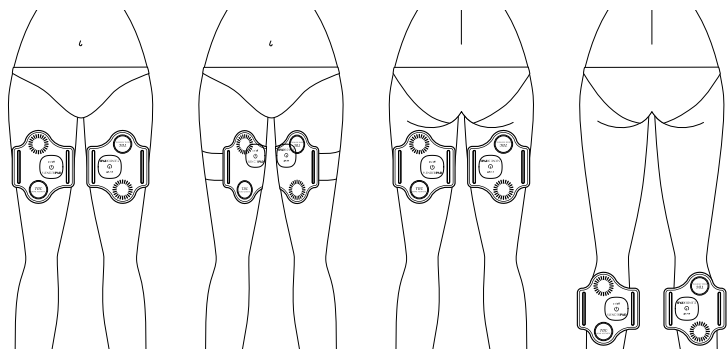
【後側】

※膝裏に貼り付けないように注意してください。

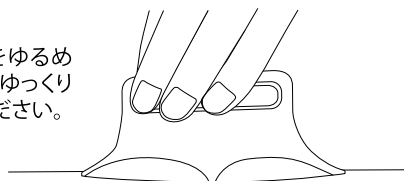
●ふくらはぎ

【後側】

※膝裏やアキレス腱に貼り付けないように注意してください。



※取り外すときは、サポートベルトをゆるめてからベルト通し穴の部分を持ち、ゆっくりとスレンダーパッドを取り外してください。



ご使用後は

お手入れの仕方

●本体について

※ご使用後は必ずお手入れをしてください。

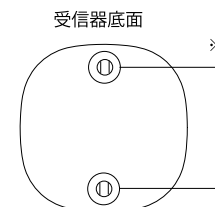
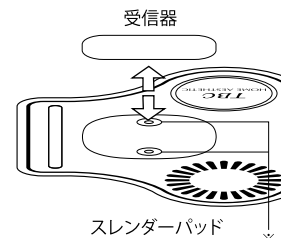
◆ご使用後のお手入れの仕方

本体に付着した水分や汚れを柔らかい布やティッシュ等でよく拭き取ってください。

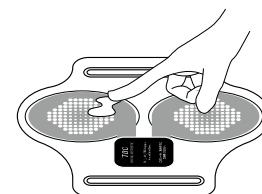
◆汚れがひどい場合や通電不良が起きた場合のお手入れの仕方

以下の手順でスレンダーパッドから受信器を取り外し、お手入れをしてください。

1. 受信器を上へ軽く持ち上げ、スレンダーパッドと接続しているスナップボタンを1個1個取り外してください。接続しているスナップボタンは、2個あります。
2. スレンダーパッドと受信器を柔らかい布やティッシュ等でよく拭き取ってください。特にスレンダーパッドと受信器を接続しているスナップボタン端子部分は念入りに拭き取ってください。
3. お手入れが終了したら、スレンダーパッドに受信器を取り付けてください。取り付けの際は、受信器を上から軽く押し、『カチッ』と音がすることを確認し、確実に取り付けてください。
※スナップボタン2個が全て接続していないと通電されません。



※接続スナップボタン端子
スレンダーパッド:凸
受信器:凹



●ジェルパッドについて

ジェルパッドの粘着面が汚れていたり、粘着力が低下したらジェルパッドは剥がさず、スレンダーパッドに付けた状態で、以下の手順でお手入れしてください。

1. 指先に水滴をつけてジェルパッドの粘着面をやさしくこすり、汚れを取り除いてください。またはウェットティッシュ等に水を含ませ、表面の汚れを取り除いてください。
2. 水気を切って粘着面を上にし、風通しの良い日陰で自然乾燥させてください。
3. 表面の水気がなくなったらスレンダーパッドを保管用台紙に貼り付けてください。

お手入れの仕方



注意

- 必ず受信器およびリモコンの電源をオフにしてから行ってください。
- 本体を水洗いしないでください。
- 熱を加えて乾かさしないでください。
- 本体をアルカリ性洗剤やアルコール、シンナー、ベンジン、除光液等の溶剤で拭かないでください。

●サポートベルトについて

サポートベルトは丸洗いできません。以下の手順でお手入れをしてください。

- 1.汚れが付着した場合は、うすめた中性洗剤を含ませたスポンジや布で拭き取った後に、乾いた布で拭き取ってください。
- 2.風通しの良い日陰で自然乾燥させてください。



注意

- 洗濯機や乾燥機は使用しないでください。
- サポートベルトをアルカリ性洗剤やアルコール、シンナー、ベンジン、除光液等の溶剤で拭かないでください。

保管の仕方

- ご使用されないときは、本体のお手入れをしてから保管用台紙に貼り付け、リモコンと一緒に保管用ケースに収納して保管してください。
- ご使用されないときは、受信器およびリモコンの電源をオフにし、ACアダプターおよびUSBケーブルを外して保管してください。
- ストーブやヒーター等電熱器具の近く、浴室等の高温多湿な所、車の中、直射日光の当たる所、不安定な所、高所での保管は避けてください。
- 子供の手の届かない所に保管してください。
- 長期間保管された本製品を再びご使用されるときは必ず本製品が正常、かつ安全に動作することを確認してから使用してください。
- 無線機能が使えなくなっている場合は「無線機能の設定手順」(P10)を参照してください。

こんなときは

困ったときは

本製品をご使用中に、以下の状態がみられる場合は、原因と処置方法をご確認ください。状態が改善しない場合は、本製品を分解等せずにお買い上げの販売店にご相談ください。充電電池交換をご希望の場合は、販売店または発売元にご相談ください。

こんな状態	考えられる原因	処置方法
受信器・リモコンの電源が入らない。	→ 充電電池の残量がない。	→ 充電を行ってください。(P11、12)
	→ 受信器のオン・オフボタンまたはリモコンのオン・オフ/モードボタンを長押ししていない。	→ 受信器のオン・オフボタンまたはリモコンのオン・オフ/モードボタンを長押ししてください。(P14)
	→ 充電中である。	→ 充電を完了させ、USBケーブルを受信器・リモコンから取り外してください。(P11)
受信器・リモコンの電源が切れる(充電しても数分しか使えない)。	→ 充電が足りない。	→ 1.5時間～2時間充電を行ってください。(ACアダプター使用の場合)(P11～12)
充電できない。または、充電表示のLEDランプ(赤色)が点灯しない。	→ USBケーブルの充電プラグが受信器・リモコンの充電ジャックに差し込まれていない。または、接続不良。	→ USBケーブルの充電プラグを受信器・リモコンの充電ジャックにしっかり差し込んでください。(P11)
	→ すでに満充電になっている。	

困ったときは

こんな状態	考えられる原因	処置方法
使用中に電源が切れる。	→ トリートメント時間がすでに終了している。(10分で自動的に電源がオフします)	→ トリートメントを終了してください。(P14、15)
	→ スレンダーパッドが肌全体にしっかり密着されていない。	→ サポートベルトを用いてスレンダーパッドを肌全体に密着させてください。(P16~19)
	→ 受信器の電源をオンにした後に操作していない。(5分経過すると自動的に電源がオフになります)	→ 受信器の電源をオンにしてから5分以内にEMS出力レベルを設定してください。(P14)
EMSの電気刺激が感じられない。(弱く感じる)	→ スレンダーパッドが肌全体にしっかり密着されていない。	→ サポートベルトを用いてスレンダーパッドを肌全体に密着させてください。(P16~19)
	→ ジェルパッドの粘着力が低下している。	→ ジェルパッドのお手入れをしてください。(P20、21) 粘着率が戻らないときは新しいジェルパッドと交換してください。(P12) ジェルパッドは、消耗品です。
	→ EMS出力レベル設定が低い。	→ リモコンのレベルアップ(+)ボタンで出力を上げてください。(P9、14)
	→ 体感には個人差があります。	
	→ スレンダーパッドが使用環境や使用回数により劣化している。	→ 使用をやめ買い替えをおすすめします。

困ったときは

こんな状態	考えられる原因	処置方法
EMSの電気刺激が痛い。(強く感じる)	→ スレンダーパッドが肌全体にしっかり密着されていない。	→ サポートベルトを用いてスレンダーパッドを肌全体に密着させてください。(P16~19)
	→ EMS出力レベル設定が高い。	→ リモコンのレベルダウン(-)ボタンで出力を下げてください。(P9、14)
	→ 装着部(肌)に傷がある。	→ 傷が治るまでご使用はお控えください。
	→ ジェルパッドが汚れたり乾いたりしている。	→ ジェルパッドのお手入れをしてください。(P20)
	→ ジェルパッドが剥がれている。	→ ジェルパッドを正しく貼り直してください。(P13)
	→ スレンダーパッドが使用環境や使用回数により劣化している。	→ 使用をやめ、買い替えをおすすめします。
リモコンの操作ができない。	→ 近くに強い電波が使われている。	→ 使用場所を変えてください。
	→ 無線機能が使えなくなっている。	→ 無線機能を設定し直してください。(P10)
	→ 電波が受信器に届きにくくなっている。	→ リモコンを受信器に向けて操作してください。

よくある質問

Q	A
浴室やサウナや岩盤浴で使用できますか？	本製品は、防水仕様になっていないため、ご使用できません。 絶対に浴室やサウナ、岩盤浴で 사용하지 しないでください。
毎日使用できますか？	毎日ご使用できます。ただし、同部位への使用は1日1回(10分)までとしてください。同部位への繰り返し使用は筋肉疲労を起こす恐れがあるため、控えてください。身体や肌に異常を感じた場合は、ただちに ご使用を中止し、医師に相談してください。
どのレベルで使えば良いですか？	初めてご使用のときや慣れるまでは、必ずレベル1から使用してください。レベル1で慣れてきたら、体感に合わせて徐々に上げてください。
使用できない部位はありますか？	本製品は腕と脚専用です。指定部位以外にはご使用しないでください。
ビリビリ感じますが大丈夫ですか？	慣れるまではレベル1でご使用してください。体感には個人差があります。低いレベルで使用しても強い痛みを感じる場合は、使用を控えてください。
	スレンダーパッドが肌全体にしっかり密着しているか確認してください。
化粧水やボディクリーム等を塗ってから使用しても良いですか？	ジェルパッドの粘着力が低下し、通電しにくくなります。お肌には何もつけない状態で使用してください。
いつ(朝・昼・夜)使うのがおすすめですか？	どの時間帯に使用しても効果に差はありませんので好きな時間にご使用ください。

よくある質問

Q	A
ジェルパッドの交換時期はいつごろですか？	使用環境にもよりますが、開封後1ヶ月を過ぎたとき、またはご使用回数が30回に達しましたら交換してください。
スレンダーパッドがすぐ取れてしまうのですがどうしたら良いですか？	ジェルパッドは粘着力が低下して、徐々に剥がれやすくなります。指先に水滴をつけてジェルパッドの粘着面をやさしくこする、またはウェットティッシュ等に水を含ませ、表面の汚れを取り除いてください。(P20) お手入れをしても粘着力が戻らないときは、新しいジェルパッド(別売り)に交換してください。(P12、13)
筋肉痛は起こりますか？	スレンダーパッドは筋肉トレーニングと同様に筋肉痛が起こる場合があります。筋肉痛がある場合は使用を控えるか、低いレベルでご使用してください。
睡眠中に使用できますか？	睡眠中は使用しないでください。 寝返り等により断線、動作不良、やけどやケガ、肌トラブルの原因になります。
運動中使用できますか？	運動中は使用しないでください。 ジェルパッドがずれたり、剥がれたりして、やけどやケガ、肌トラブルの原因となります。
肌が赤くなりますが大丈夫ですか？	EMSの電気刺激で肌が赤くなる場合があります。数分で赤みは消えますが、翌日まで赤みが残る、かゆみがある等の際は、ご使用を控え医師に相談してください。
受信器とリモコンを同時に充電したいので、他の充電器を使用しても大丈夫ですか？	充電器は付属品のACアダプターとUSBケーブルをご使用ください。 他社の充電器をご使用になり故障した場合は、保証期間中でも有償修理となります。
他のEMS美容器との併用は可能ですか？	他社EMS美容器との併用はしないでください。 当社スレンダーパッドシリーズとの併用(同時使用)については、可能ですが、以下の部位の同時使用はしないでください。 ①「腹部」と「ヒップ」 ②「ヒップ」と「太もも前側」

製品仕様

SLENDERPAD2 PRO(アーム・レッグ用)

電 源 方 式	充電式
定 格 電 源 電 圧	ACアダプター 入力:AC100-240V 50/60Hz 出力:DC5V 0.5A 受信器 DC3.7V 55mAh リモコン DC3.7V 55mAh
消 費 電 力	受信器 185mW(充電時) リモコン 185mW(充電時)
出 力 周 波 数	Aモード:3Hz、5Hz、10Hz、20Hz Lモード:3Hz、5Hz、10Hz、20Hz、40Hz
使 用 電 池	リチウムイオン電池
充 電 時 間	満充電まで1.5～2時間(ACアダプター使用の場合)
製 品 サ イ ズ	本体(1台分):約W138×D162×H18(mm)(受信器含む) リモコン:約W32×D74×H12(mm)
製 品 質 量	本体(1台分):約62g(受信器含む) リモコン:約18g
動 作 条 件	温度:10℃～40℃ 湿度:30%RH～85%RH
保 管 条 件	温度:-10℃～55℃ 湿度:10%RH～90%RH
材 質	スレンダーパッド:シリコン、PET、導電性ペースト 受信器:PC/ABS、PC リモコン:PC/ABS、シリコン 保管用ケース:PVC 保管用台紙:紙 サポートベルト:ナイロン、ウレタン、スポンジ ジェルパッド:ハイドロゲル

※本製品の性能等を改善するため、設計および仕様、付属品は、予告なく変更される場合があります。

●本製品は、日本国内用に設計・販売しております。

電源電圧や周波数の異なる国では使用できません。海外での修理やアフターサービスも対象外です。

●本製品は、屋内専用です。

●取扱説明書の内容について

本書は製品開発にさきがけて印刷しています。性能や操作性向上のため、製品仕様の一部が変更となることがあります。その場合は、製品自体の仕様が優先されます。

愛情点検 ●長年ご利用の製品の点検を!			
	こんな 症状は ありま せんか?	●電源を入れ操作しても作動しない。 ●本体が異常に熱い、焦げ臭い。 ●異常な音ができる。 ●USBケーブルを動かすと充電したり、しなかったりする。 ●その他の異常がある。	ご使用中止!! 故障、事故防止のため 電源を切り、コンセント から電源プラグを抜い て、必ず販売店に点検・ 修理をご相談ください。
			

1. 本製品には、本書の裏表紙に保証書がついています

お買い上げの販売店での所定事項の記入をご確認いただき、保証内容をよくお読みになって大切に保管してください。所定事項の記入がないと保証は有効となりませんので、そのときはお買い上げの販売店へ記入をお申し付けください。

2. 保証期間中に修理を依頼されるとき

本取扱説明書をよくお読みいただき、本製品に異常がある場合は、お買い上げの販売店に保証書をご提示のうえ、修理を依頼してください。保証書の規定により無償または有償で修理させていただきます。

3. 保証期間後に修理を依頼されるときは

お買い上げの販売店にご相談ください。修理により本製品の機能が維持できる際は、ご希望により有償で修理させていただきます。

4. 補修用性能部品について

発売元では本製品の補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を製造終了後、最低6年間保有しております。

● 個人情報のお取り扱いについて

本製品の修理等に際してお預かりするお客様のお名前、ご住所、お電話番号等の個人情報は適切に管理致します。また、お客様の同意がない限り、業務委託の場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行いません。なお、お客様がお電話でご相談、ご連絡いただいた場合には、お客様のお申し出を正確に把握し、適切に対応するために、通話内容を録音させていただく場合があります。

〈利用目的〉

商品・サービスに関わるご相談・お問い合わせおよび修理の対応にのみ利用させていただきます。

〈業務委託の場合〉

上記目的の範囲内で対応業務を委託する際、委託先に対しては発売元と同等の個人情報保護を行わせるとともに、適切な管理・監督を致します。

【お問い合わせ先】

発売元

エステティックTBC

〒163-0655

東京都新宿区西新宿1-25-1

お客さま相談室 ☎ 0120-80-1272

保証規定

本書は、お買い上げ日より保証期間内において、正常な使用状態で故障が発生した場合、本書記載内容で無償修理を行うことをお約束するものです。詳細は下記をご参照ください。

1. 保証期間中、取扱説明書等の注意に従った正常な使用状態で故障した場合は、お買い上げの販売店に修理をご依頼のうえ、本書をご提示ください。お買い上げの販売店が無償修理致します。

2. 保証期間中、無料修理等のアフターサービスについてご不明の場合は、お買い上げの販売店、または発売元へお問い合わせください。

3. 次のような場合には、保証期間中でも有償修理になります。

- a. 本書のご提示がない場合
- b. 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記載がない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
- c. ご使用上の誤り、不当な修理や改造による故障および損傷。
- d. お買い上げ後の輸送、移動、落下等による故障および損傷。
- e. 火災、地震、風水害、雷、その他天災地変、塩害、公害や異常電圧による故障および損傷。
- f. 本製品以外の他の機器によって生じた故障および損傷。

4. 下記の部品は消耗品です。保証期間内でも有償となります。

- ・ACアダプター ・USBケーブル ・保管用台紙 ・スレンダーパッド
- ・保管用ケース ・サポートベルト ・ジェルパッド ・充電機

5. 本製品は持込修理の対象商品です。保証期間内でも商品を修理窓口へ送付された場合の送料はお客様のご負担となります。

6. この保証書は、本書に明示した期間の条件のもとにおいて、無償修理をお約束するものです。従って、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明な場合は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

7. 本書は、日本国内においてのみ有効です。

保証書

持込修理

品 名	家庭用EMS美容器	型 番	HA-SP02-PRAL
製 品 名	スレンダーパッド2 PRO(アーム・レッグ用)		
無償修理保証	対 象 部 分	期 間	
	製 品 (ただし、消耗品および付属品は除く)	お買い上げ日から 1 年 間	
※ お買い上げ日	年 月 日		
※ お 客 様	ご住所 〒 お名前 _____ 様		
※ 販 売 店	ご住所・販売店名・電話 見 本 ご購入日のわかる明細を貼付または本保証書とあわせて保管してください。		

●販売店様へのお願い

必ず※印欄をご記入・ご捺印の上、お客様へお渡しください。

●お客様へのお願い

1. 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名が記載されているか、お確かめください。
万一記載がない場合は、ただちにお買い上げの販売店にお申し出ください。
2. ご贈答等で、本書記載のお買い上げの販売店に修理をご依頼になれない場合は、当社へ直接ご連絡ください。
3. 本書は再発行致しませんので、紛失しないように大切に保管してください。
4. 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは、お買い上げの販売店または発売元に直接お問い合わせください。

発売元

エステティックTBC

〒163-0655

東京都新宿区西新宿1-25-1

お客さま相談室 ☎ 0120-80-1272

HA-SP02-PRAL-01